

平成26年度予算見積調書

課室名： 高校教育指導課

担当名： 産業教育担当

内線： 6769

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B44	みどりの再生に取り組む県立高校パワーアップ事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	指導内容充実費	
事業期間	平成23年度～平成27年度	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			戦略項目	10	みどりと川の再生	
					分野施策	040101	みどりの再生(身近な緑の保全・創出・活用)		
<p>1 事業の概要</p> <p>みどりの再生に取り組む県立高校を指定し、環境に関する課題を探求する学習活動を支援するとともに、みどりの再生により「住みやすく環境にやさしいゆとりの田園都市 埼玉」の実現に寄与する。</p> <p>温室効果ガス削減などへの対応は地球規模の課題であることから、その解決のため高校段階の実践的な取組が重要である。環境問題について県民の意識と関心が高まる中、みどりの保全と創出に積極的に取り組む県立高校を支援し、個々の取組を充実させる。</p> <p>(1) みどりの再生に取り組む県立高校パワーアップ事業 6,255千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア みどりの再生に取り組む県立高校パワーアップ事業 6,255千円</p> <p>(ア) 豊かな自然環境を守り育てる学習活動の充実(県立高校7校を推進校に指定) 3,358千円</p> <p>(イ) 身近なみどりの活用と再生に取り組む学習活動の充実(県立高校5校を推進校に指定) 2,112千円</p> <p>(ウ) 健全な森づくりを体験的に学ぶ機会の充実(県主催スタディーツアーを年3回実施) 785千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 豊かな自然環境を守り育てる学習活動の充実</p> <p>(ア) 植林、間伐、下草刈り、県産材利用などの学習(平成26年度は4校・生徒900人の参加を予定)</p> <p>(イ) 緑化活動、希少植物保護、ピオトープ整備などの学習(平成26年度は3校・生徒300人の参加を予定)</p> <p>イ 身近なみどりの活用と再生に取り組む学習活動の充実</p> <p>(ア) 地域と協働して行う里山の保全・再生に係わる学習(平成26年度は4校・生徒200人の参加を予定)</p> <p>(イ) 観察会や交流イベントの実施(平成26年度は1校・生徒100人の参加を予定)</p> <p>ウ 県教委主催事業として高校生を対象にスタディーツアーを実施(平成26年度は3回・生徒120人の参加を予定)</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 高校生に体験的な学習の機会を与えることにより、明日の埼玉を担う人材育成に資する。</p> <p>イ 平成23年度は県立高校9校が事業を実施し、のべ892人の生徒が参加した。また、690本の樹木を植栽し、約12,800㎡のみどりの保全(間伐、下草刈り、湿地の再生等)を行った。</p> <p>ウ 平成24年度は県立高校10校が事業を実施し、のべ1,265人の生徒が参加した。また、980本の樹木を植栽し、約18,100㎡のみどりの保全(間伐、下草刈り、湿地の再生等)を行った。</p> <p>エ 平成25年度は県立高校12校が事業を実施し、前年度以上の生徒参加を図った。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>ア 森林サポータークラブ、100年の森づくりの会等との連携を図った。(平成24年度)</p> <p>イ 大滝げんきプラザ、自然学習センター、生態系保護協会等との連携を図った。(平成24年度)</p> <p>ウ 秩父市、長瀬げんきプラザ、森の博物館等との連携を図った。(平成25年度)</p> <p>エ 森林サポータークラブ、100年の森づくりの会等のボランティアの積極的な活用に努める。(平成26年度)</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分(県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額		繰入金						一般財源	前年との対比
決定額	6,255	6,255							18
前年額	6,273	6,273							